

# TMU-30 ネットワーク設定例

TMU-30 とパソコンとをネットワーク接続して、パソコンから直接 TMU-30 に装着したUSBメモリ内のファイルを操作することができます。

ネットワークを利用した本機の操作方法は、TMU-30 取扱説明書の「8章 ネットワークの利用」の項をご覧ください。

本書では、パソコン側のネットワークの設定方法を説明します。

WindowsのOSや、お客様がお使いのパソコン環境によっては、画面例や操作方法が異なる場合があります。

ここでは、WindowsXpでの説明になります。

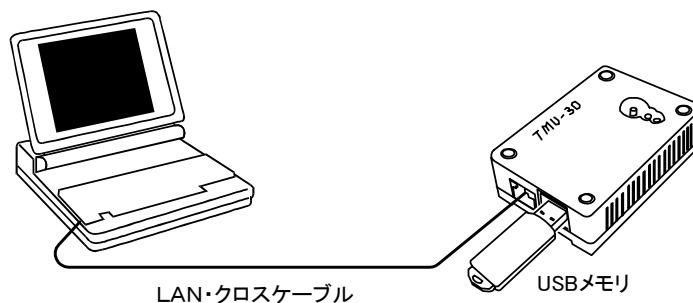
また、TMU-30 本体のネットワーク設定は出荷時の状態とします。

本体出荷時のネットワークの設定

IPアドレス	192. 168. 0. 102
ネットマスク	255. 255. 255. 0

## 1、パソコンと TMU-30 を直接接続する場合

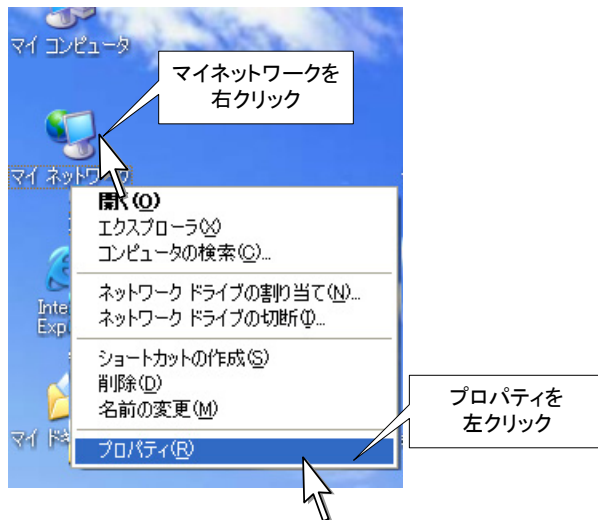
パソコン1台と TMU-30 とを、LANケーブルにて直接接続する場合の設定例です。



(1) LANケーブルは、クロスケーブルを使用して下さい。

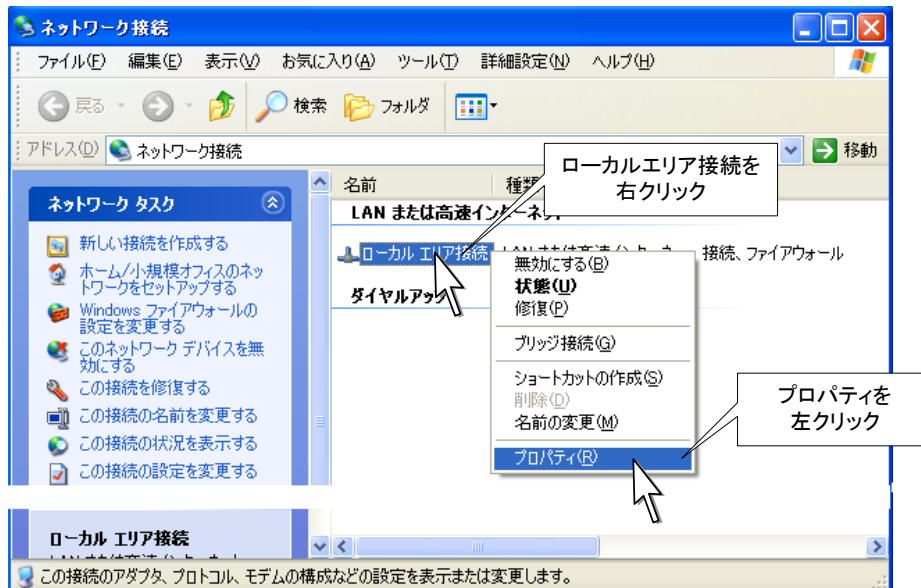
(2) パソコンを起動し、「マイネットワーク」のプロパティを開きます。

デスクトップ画面にある「マイネットワーク」アイコンを右クリックして、「プロパティ」を選択します。



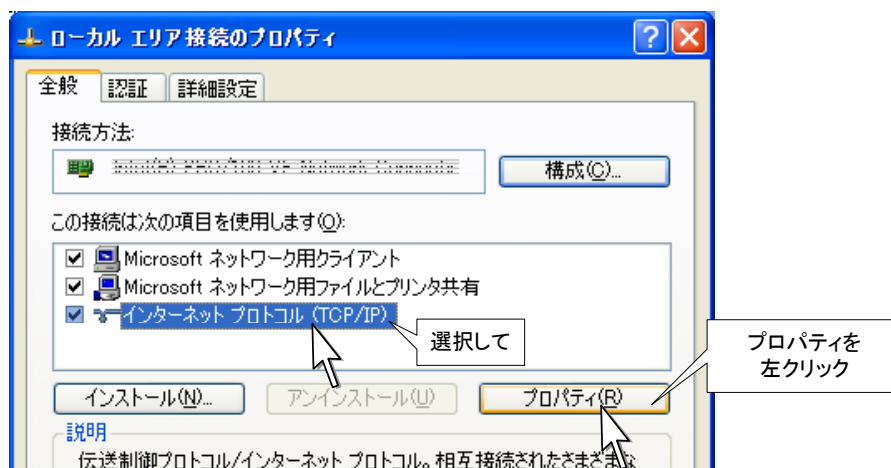
(3) 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。

「ローカルエリア接続」を右クリックして、プロパティを選択します。



(4) 「インターネットプロトコル」のプロパティを開きます。

「インターネットプロトコル」を選択して、プロパティを選択します。

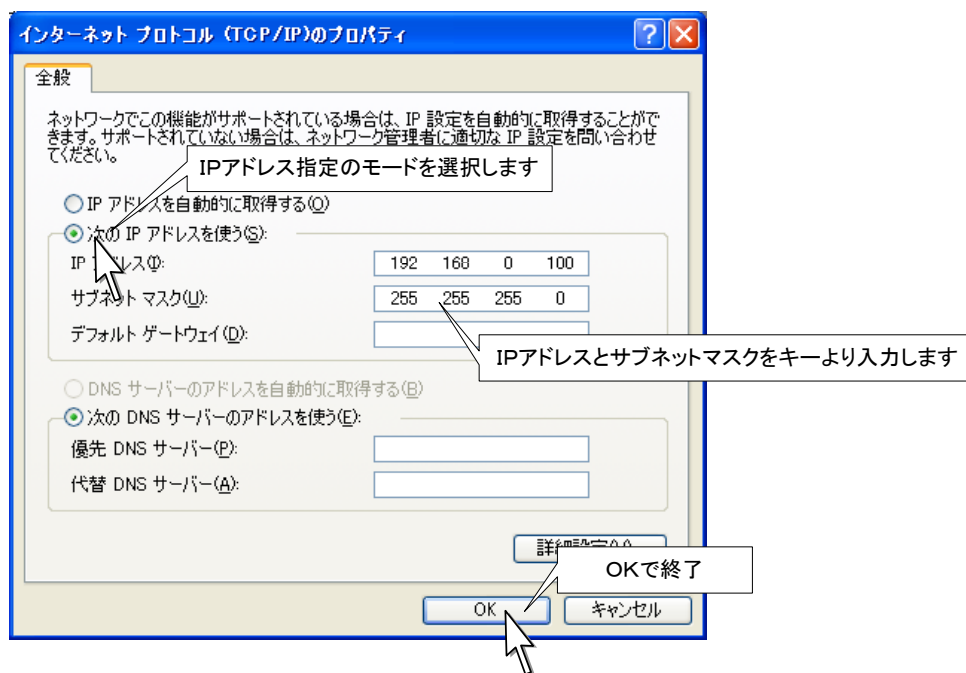


(5) IPアドレスとサブネットマスクを入力します。

IPアドレスを直接入力できるモードを選択し、以下のアドレスを入力します。

IPアドレス	192. 168. 0. 100
サブネットマスク	255. 255. 255. 0

設定後は「OK」ボタンを押して終了して下さい。



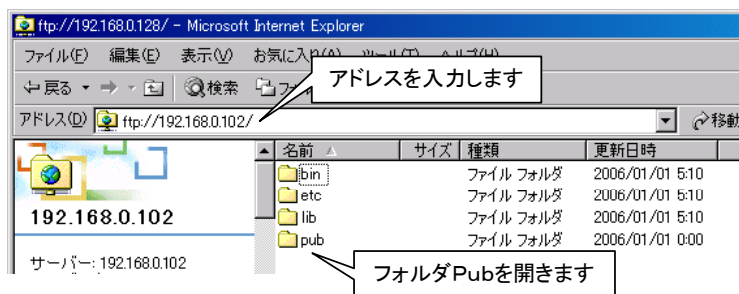
(6) パソコンの Internet Explorer を起動します。

(7) 次のアドレスを入力します。

ftp://192.168.0.102

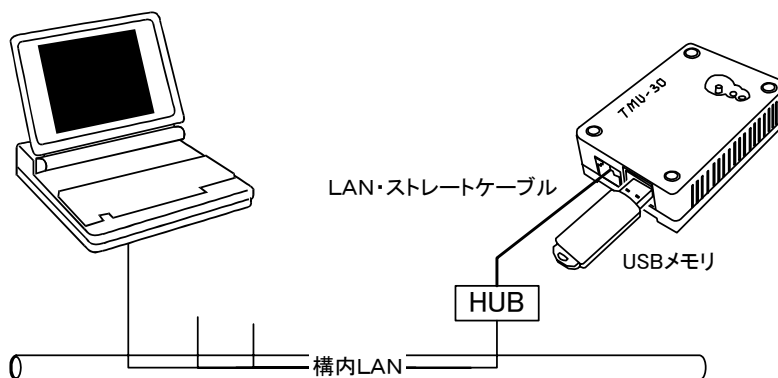
正常に接続されると、下記のような表示になります。

さらに、Pubフォルダを選択すると、**TMU-30** のUSBメモリ内のファイルが表示され、正常に接続されたことが確認できます。



## 2、既に構内にネットワークが確立されている場合

既に確立されているネットワークに **TMU-30** を接続して、同じネットワーク上のパソコンから操作する場合の設定例です。



(1) LANケーブルは、ストレートケーブルを使用して下さい。

このまま、**TMU-30** を接続するだけで、多くの場合は正常に動作します。

ただし、ネットワーク上に **TMU-30** と同じIPアドレスを持った機器があると正常に接続できません。

この場合は、**TMU-30** 本体のネットワーク設定を変更する必要があります。

**TMU-30** 本体のネットワーク設定方法は、**TMU-30** 取扱説明書を参照して下さい。  
何番のIPアドレスを指定して良いかは、ネットワーク管理者の方にご相談下さい。

(2) パソコンの Internet Explorer を起動します。

(3) 次のアドレスを入力します。

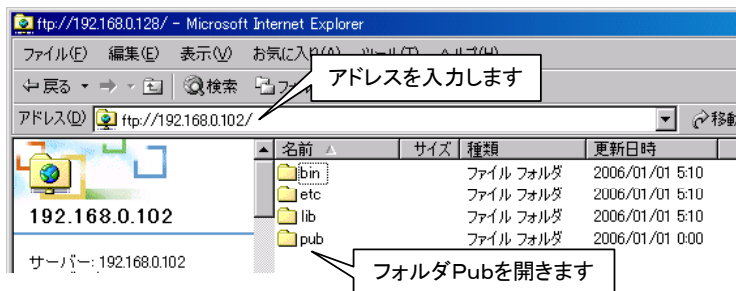
ftp://192.168.0.102

注: ここでのアドレスは、本体出荷時設定の場合です。

本体のネットワーク設定を変更した場合は、そのアドレスに合わせてください。

正常に接続されると、下記のような表示になります。

さらに、Pubフォルダを選択すると、**TMU-30** のUSBメモリ内のファイルが表示され、正常に接続されたことが確認できます。



**Godo System Machine Corporation.**